日本ポリアミン研究会 第14回研究発表会

ー プログラム ー

1月21日(木)

開会の辞(13:00~13:10) 林 伸一

- 一般演題(I)【細胞内ポリアミン濃度の調節】(13:10~14:10) 座長:柏木敬子(千葉大学薬学部)
- 1. Rat 小腸上皮におけるポリアミンの経時的吸収動態に関する免疫組織学的検討

宇田勝弘、佐藤仁、伊原隆史、岡本敏彦、荒木克夫、辻川知之、佐々木雅也、藤山佳秀、馬場忠雄、藤原邦雄*(滋賀医科大学第二内科、*長崎大学薬学部)

2. 心肥大刺激による培養心筋細胞および非心筋細胞のオルニチン脱炭酸酵素活性の検討

上原良樹、清水光行、小川和彦、溝上恒夫、田嶼尚子(東京慈恵会医科大学内科学第三)

3. 細胞内カルシウムによる培養ラット耳下腺でのオルニチン脱炭酸酵素活性の抑制

三好圭子、井上秀夫(徳島大学歯学部口腔生化学)

4. Osteoblast 様細胞 SaOS-2 のオルニチン脱炭酸酵素に対するエストロゲンの効果

藤田聡志* **、市村薫*、松崎茂*、早乙女紘一**(*獨協医科大学生化学、 **整形外科)

- 一般演題(II)【ポリアミン濃度の測定】(14:10~15:10) 座長: 白幡晶(城西大学薬学部)
- 5. ラット肝ホモジネート中高分子吸着及び解離ポリアミンの測定一再生肝への応用
 - ○許泳吉、古海直美、鮫島啓二郎、新津勝、白幡晶(城西大学薬学部)

6. ELISA 法による尿中ジアセチルスペルミンの測定:尿路悪性腫瘍の症例についての検討

平松恭子、杉本雅幸*、亀井幸子**、岩崎憲太郎、○川喜田正夫(東京都臨床医学総合研究所、*都立大久保病院、**東京医科歯科大学)

- 7. HTC 細胞における水容積の測定 遊離ポリアミン濃度測定のための基礎検討 -
 - ○栗田伸人、許泳吉、鮫島啓二郎、白幡晶(城西大学薬学部)
 - 8. アセチルポリアミンの酵素的測定法

冨田耕右、三浦知美、太田聡、野村久美子(関東学院大学工学部工化) 一般演題(III)【ポリアミンと細胞ホメオスターシス】(15:40~16:40) 座長: 樋廻博重 (三重大学医学部)

- 9. システインとメチオニンの肝障害保護におけるメカニズムについて 呉晨、小島明子、矢野善久*、大谷周造*、湯浅勲(大阪市立大学生活科学部 栄養生化、*医学部第二生化)
 - 10. スペルミジン/スペルミンアセチル転移酵素のストレス応答機能 ○市村幸子、根井充(放射線医学総合研究所生物影響研究部)
- 11. S-アデノシルメチオニン脱炭酸酵素(SAMDC)過剰発現はツメガエル初期嚢胚にアポトーシスを引き起こす

塩川光一郎、甲斐理武、柴田幹士、安彦行人、肥後剛康、横須賀純一、信賀順、高山英次*、深町博史、五十嵐一衛**(東京大学大学院生物科学動物、*防衛医科大学寄生虫、**千葉大学薬学部)

12. 肝癌細胞における Polyamine 合成阻害剤 Methylglyoxal bis(cyclopentylamidinohydrazone)(MGBCP)による Apoptosis の誘導

橋本康司、樋廻博重*、玉置繁憲、垣内雅彦、井本一郎、足立幸彦、中嶋邦 夫**(三重大学医学部第三内科、*基礎看護学、**生化学)

特別講演(16:40~17:40) 座長:湯浅勲(大阪市立大学生活科学部)

The transcriptional regulation of the human spermidine/spermine N1-acetyltransferase gene: identification of a polyamine responsive element (PRE) and associated trans-acting factors

Robert A. Casero, Jr. (The Oncology Center, Johns Hopkins University)



1月22日(金)

- 一般演題(IV)【植物とポリアミン】(9:30~10:30) 座長: 平澤栄次(大阪市立大学理学部)
 - 13. マメ科植物の根粒組織の形成とポリアミン藤原伸介(四国農業試験場資源利用研)
- 14. 大豆発芽時におけるリジン脱炭酸酵素とカダベリン量
- ○大江正人、Valeria Scoccianti*、松崎茂、Nello Bagni*(獨協医科大学生化学、*ボローニア大学生物学研究所)
- 15. 水生植物のポリアミン
 - ○浜名康栄、新津勝*(群馬大学医学部、*城西大学薬学部)
- 16. アサガオの葉におけるポリアミン合成酵素の光誘導
 - ○吉田泉、平澤栄次(大阪市立大学理学部生物)
- 一般演題(V)【癌とポリアミン】(10:50~12:05) 座長:名越澄子(東京大学)
- 17. オルニチン脱炭酸酵素遺伝子過剰発現による MMP の発現誘導
- ○根本崇宏* **、伊藤聡**、亀井幸子*、脊山洋右**、久保田俊一郎**(*東京医科歯科大学医学部分析検査、**東京大学大学院医学部代謝生理化学)
- 18. ポリアミン合成阻害剤による骨転移抑制効果の検討

岩林弘樹、樋廻博重**、佐藤憲史、内田淳正、中嶋邦夫*(三重大学医学部整形外科学、*生化学、**基礎看護学)

- 19. ヒト卵巣癌におけるアンチザイムの遺伝子変異
- ○矢内原臨* **、岡本愛光**、村上安子*、松藤千弥*(*東京慈恵会医科大学生化学第二、**産婦人科学)

- 20. 経口摂取されたポリアミンの発がんに及ぼす影響
- ○和田政裕、羽場亮太、田所忠弘、渡辺昌、鵜高重三(東京農業大学応用生物科学部)
- 21. マウス肺発がん過程におけるオルニチン脱炭酸酵素誘導におよぼす vitamin E 誘導体、alfa-tocopheryloxybutyric acid の影響
- ○矢野善久、矢野友啓*、堀川三郎**、森島嘉宏、蓮間忠芳、大谷周造(大阪市立大学医学部生化学、*国立健康栄養研究所応用食品部、**東京医科歯科大学難治疾患研病態生化学)
- 一般演題(VI)【ポリアミン代謝関連遺伝子】(13:30~14:30) 座長:松藤千弥(東京 慈恵会医科大学)
- 22. Ornithine decarboxylase gene in Schizosaccharomyces pombe

Manas K. Chattopadhyay, Kazuei Mita*, Senya Matsufuji (Department of Biochemistry II, Jikei University School of Medicine, *Genomic Research Group, National Institute of Radiological Sciences)

- 23. 酵母のポリアミン輸送蛋白質遺伝子の同定
- ○柏木敬子、富取秀行、坂田かおり、柿沼喜己、五十嵐一衛(千葉大学薬学部)
- 24. マウス S-アデノシルメチオニン脱炭酸酵素(SAMDC)の遺伝子構造と機能解析 ○西村和洋、柏木敬子、白幡晶*、Olli A. Janne**、五十嵐一衛(千葉大学薬学部、**ヘルシンキ大学医学部)
- 25. Enterobacter aerogenes DABA DC 遺伝子のクローニングと解析
 ○山本重雄、武藤暢男、都築大輔、猪飼久登、成松鎮男(岡山大学薬学部)
- 一般演題(VII)【ポリアミンの生物学的機能】(14:30~15:15) 座長:山本重雄(岡山大学薬学部)
- 26. ディファレンシャルディスプレイ法によるポリアミン合成と細胞増殖関連遺伝子の解析

牧久恵、井藤純、松林聡子、小口圭子、駒嶺穆*(日本女子大学理学部、*進化生物学研究所)

- 27. ビオチン標識ポリアミンにより標識される細胞内蛋白の検出 ○藤原栄一、松鹿美帆、和田牧子、白幡晶(城西大学薬学部)
- 28. ATP-Mg2+-スペルミン複合体形成とその生物学的意義 D. Meksuriyen、福地智美、富取秀行、柏木敬子、戸井田敏彦、今成登志男、河合剛太*、五十嵐一衛(千葉大学薬学部、*千葉工業大学工学部)

閉会の辞(15:15~15:25) 大谷周造(大阪市立大学医学部)